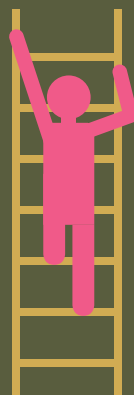


特集

保健師人材育成 の方向性

自治体保健師のキャリアラダーとは



厚生労働省「保健師に係る研修のあり方等に関する検討会」の最終とりまとめでは、自治体保健師の標準的キャリアラダーを示し、各自治体で独自のラダーの作成を求めている。今後の保健師人材育成の方向性を示す最終とりまとめのポイントと、標準的キャリアラダーやキャリアパスの考え方、内外の研修との連携等について解説するとともに、先行自治体の取り組みを紹介する。

- 「保健師に係る研修のあり方等に関する検討会」
最終とりまとめのねらいとポイント
- 保健師人材育成における自治体への期待
厚生労働省保健指導室から
- 検討会の成果と今後の課題
「最終とりまとめ」をどう活用するか
- 保健師の人材育成の実態と
「人材育成計画策定ガイドライン」の活用
- キャリアラダーを活用した研修や人材育成のあり方
- 【事例①】島根県の取り組み
保健師人材育成ガイドライン作成とその活用
- 【事例②】神奈川県での取り組み
県保健師の活動指針の策定とキャリアラダーの構築
- 【事例③】長浜市の取り組み
保健師専門能力の向上をめざした人材育成体制と
「評価シート」の活用